

# 持ち上げない介護推進プロジェクト

昨今の介護の施設では「介護人材不足の深刻化」と共に、人の手による介護の実践により、腰痛発生の増加、また腰痛に伴う休職者や離職者の増加が大きな問題となっています。

そこで福祉のまちづくり研究所では、平成30年度から「持ち上げない介護推進プロジェクト」を立ち上げ、介護姿勢の改善や福祉用具の効果的活用法に重点を置いた研修を行い、職場ぐるみで「持ち上げない介護」に取り組んでいただける施設を「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」として認定し、広く介護施設に向けた普及推進に取り組んでいます。また、モデル施設としての認定期間である3年にわたって、実際にノーリフティングケアの実践・普及に精力的に取り組まれた施設を「ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設」に認定する制度も整えました。

以下、ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設、ひょうごノーリフティングケアモデル施設の順に紹介します。



ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設認定証授与式  
令和4年7月22日 神戸サンボーボール

# ひょうごノーリフティングケア モデル施設

## 令和4年度～6年度 ひょうごノーリフティングケア 優良モデル施設

社会福祉法人 きらくえん 特別養護老人ホーム KOBE須磨きらくえん

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 万寿の家

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム くにうみの里

## 令和4年度～6年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

社会福祉法人 円勝会 障害者支援施設 西はりまリハビリテーションセンター

社会福祉法人 円勝会 特別養護老人ホーム シルバーコースト甲子園

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 朝陽ヶ丘荘

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム あわじ荘

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 五色・サルビアホール

## 令和2年度～4年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

社会福祉法人 円勝会 特別養護老人ホーム 第2シルバーコースト甲子園

医療法人社団 奉志会 介護老人保健施設 サンライズ

社会福祉法人 播陽灘 特別養護老人ホーム いやさか苑

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム たじま荘

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 丹寿荘

## 令和元年度～3年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

社会福祉法人 きらくえん 特別養護老人ホーム KOBE須磨きらくえん

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 万寿の家

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム くにうみの里

# 令和4年度～6年度 ひょうごノーリフティングケア 優良モデル施設

## 社会福祉法人 きらくえん 特別養護老人ホーム KOBE須磨きらくえん



〒654-0111  
神戸市須磨区車字菅ノ池1351-14  
TEL: 078-747-3001

建設時に天井走行リフトの設置、2012年開設当時より、福祉用具を活用したケアを実践し、2019年『ひょうごノーリフティングケアモデル施設』認定。その後3年間、より『利用者、職員双方にとって安心・安全なケア』を目指しました。当初、介護者自身より利用者を優先して行ってきたケアの見直しは、職員の中に浸透するのに時間がかかりました。そこで個々の将来の為、今行っているケアが自身の安心・安全を満たしているかを認識することを目標に、共に働く仲間と気付き、考え、改善する体制を整えていきました。まだまだ個々の変革はこれからですが、きらくえんの理念・ケアをつなぎ、法人内や外部へ発信することで、発想・視野が広がり、『利用者、職員双方にとって安心安全なケア』すなわち職員一人一人にとって、安全な職場を実現していきます。

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 万寿の家



〒651-1133  
神戸市北区鳴子3-1-18  
TEL: 078-595-7010

万寿の家は、令和2年10月に従来型からユニット型特養として新設移転しました。「施設まるごとノーリフティングケア」として業務における動作空間や動線を検討し、整備しました。また、スタンディングリフトや天井走行リフト等の介護ロボット・福祉用具を積極的に導入し、効果的な活用のための人材育成に取り組んでいます。月1回のノーリフティングケア委員会では、ご利用者様のアセスメントに基づいた自立を支援するプランニングの定着、研修やOJT、職員同士の練習会の充実による介護技術の向上、健康教育介入や環境整備による腰痛リスク低減等を目指し、ご利用者様と職員の安全・安心のためにノーリフティングケアを継続していけるよう努めています。

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム くにうみの里



〒656-0013  
洲本市下加茂1-6-6  
TEL: 0799-22-3344

ノーリフティングケアの取り組みは平成29年から始まり、モデル施設として4年目を迎えます。研修に参加した職員だけではなく、全職員で取り組むことで実践してきました。この4年間は取り組みの成果もあり、腰痛による離職者はみられず、皆さん自分の体を守りながら仕事を続けられています。取り組みとしては、研修・ケア方法の検討・必要な福祉用具の整備を継続しています。すぐに変えることは難しいですが、今後も職員の負担軽減に努め、利用者様が生活しやすい環境を作っていきます。

また、今後は優良モデル施設として、施設だけではなく、地域へ！他の事業所の方々へも情報発信を行い、普及や発展に貢献できればと思います。

# 令和4年度～6年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

## 社会福祉法人 円勝会 障害者支援施設 西はりまりハビリテーションセンター



〒679-4132  
たつの市誉田町福田780-3  
TEL: 0791-63-2700

当施設では「働きたくなる・働きやすい・働き続けられる職場作り」を目標に平成27年度よりノーリフティングケアの取り組みを始めました。取り組み開始時の腰痛保有率は66%でしたが、徐々に減少、現在では20%まで下がっており、確実にノーリフティングケアの取り組みの成果が出てきております。利用者様におかれましても適切な介助方法・福祉用具を選択することで身体機能の向上もみられる方が出てきました。今後も利用者、職員双方にとって安心して安全な職場作りを目標にノーリフティングケアの定着化に向けて活動していきます。

## 社会福祉法人 円勝会 特別養護老人ホーム シルバーコースト甲子園



〒663-8143  
西宮市枝川町17-40  
TEL: 0798-43-0470

令和2年度から本格的にノーリフティング推進委員会を立ち上げ、福祉用具の見直しと職員の意識改革に着手しました。

スキルアップを目的とした定期的な研修の他、現場に潜む腰痛を誘発する場面の洗い出しを行う等、施設全体で環境改善に取り組みました。介護ロボット系から補助的な物品まで、福祉用具も「適材適所」に、且つ「使用し易いよう配備」することに注視しています。

介護負担の軽減は職員の心のゆとりを生み、そこから生まれる創意工夫によってご入居者のQOL向上へと繋がれば幸いです。

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 朝陽ヶ丘荘



〒679-5331  
兵庫県佐用郡佐用町平福138-1  
TEL: 0790-83-2008

当施設は令和3年度から4年度にかけて大規模改修を行っており、浴室には天井リフトや個浴リフトを設置します。また、コンセントの位置や備品についても不良姿勢での作業が軽減できるよう考慮しています。

利用者様には安全で安心したケアが受けられるよう利用者様に合わせスライディングボードやシートを活用し、介護者全員が統一したケアを提供できるよう教育係が中心となってノーリフティングケアの介護技術指導に取り組んでいます。

# 令和4年度～6年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム あわじ荘



〒656-1727  
淡路市野島貴船229-1  
TEL: 0799-82-1950

あわじ荘では「誰もが安心して安全に働ける職場をつくる」「利用者も安全で安心してケアを受けられる職場をつくる」という目的のもと、日々の業務でノーリフティングケアを実践しています。

スライディングシートやボード、リフトなどの用具を導入し、ご利用者の身体状況に応じて活用するための研修を行っているほか、腰痛予防の観点から、どんな作業や環境が腰痛を引き起こすかに気づき、改善すべき提案を行う仕組みを作っています。

これからも全職員のノーリフティングケアの技術向上を図るとともに、指導者育成にも取り組んでいきます。

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 五色・サルビアホール



〒656-1331  
洲本市五色町都志大日707  
TEL: 0799-33-0503

五色・サルビアホールは「つながる絆・広がる笑顔・あなたらしさのお手伝い」を運営理念に日々、高齢者介護のサービス向上に努めています。

令和2年度にご利用者と介護者双方にとって安心安全なケアと負担軽減の実践を目指し、ノーリフティングケアマネジメント研修を受講し、令和3年度にご利用者の身体状態に応じ、福祉用具の導入基準を設定し、天井走行式リフト等の福祉用具を導入しました。当施設では、ご利用者の重大事故が起きないように、また、離職率5%以下を目標に掲げ、今後も暮らしやすく働きやすい環境づくりに取り組んでいきます。

# 令和2年度～4年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

## 社会福祉法人 円勝会 特別養護老人ホーム 第2シルバーコースト甲子園



〒663-8143  
西宮市枝川町17-55  
TEL: 0798-43-0801

令和元年度の「ノーリフティングケアマネジメント研修」を受講し、施設全体で体制づくりに取り組み、環境整備や様々な福祉用具の導入を行いました。中でも負担が大きいとの声が多かった臥床式特殊浴槽の脱衣所に天井リフトを設置し、一切の持ち上げ動作をなくすことで、入居者の方への安全で快適なケアの提供及び、職員の腰痛予防といった環境を整えることができました。現在は、福祉用具を安全に使用するための職員教育に力を入れています。今後も入居者、職員双方にとって安心・安全な環境づくりに取り組んでいきます。

## 医療法人社団 奉志会 介護老人保健施設 サンライズ



〒675-1114  
加古郡稲美町国安1237  
TEL: 079-496-5211

サンライズでは職員と利用者様の双方に負担が少なく、生活機能の向上を図れる介護を目指し昨年度4月よりノーリフティング委員会を発足し役割を分担して活動しています。当施設はひょうごノーリフティング認定施設としては唯一の老健施設であり、老健施設の特色である在宅復帰が従来では介助量が多く難しかったケースに対して、負担の少ない介助方法や介護ロボットの活用を行い有効的な在宅復帰支援が行えるよう取り組んでいます。

その為に、リハビリ職と介護職担当が共同してADL評価を行い電子カルテ上での共有やリハビリスタッフと介護管理職が連携し月に1度、施設内勉強会の実施、リフト・福祉用具機器の随時導入を行っています。

今後もひょうごノーリフティングケアの推進を通し東播地域の中間施設として在宅支援に貢献できるよう努力していきます。

## 社会福祉法人 播陽灘 特別養護老人ホーム いやさか苑



〒672-8013  
姫路市白浜宇佐崎北町1丁目29番地  
TEL: 079-247-1122

いやさか苑は、開設当初(2010年)から「持ち上げない介護」を取り組み、令和2年度の4月にモデル施設の認定を受けました。

施設内では、月1回のユニット会議、ノーリフティングケア委員会において、入居者の状態と床走行リフトやスタンディングリフト、ボード、歩行器、杖などの移動・移乗用福祉用具の適合を検討しています。また、職員全員が実践的に活用できるよう、教育体制を整えています。

今後も入居者にとって自立した移乗・移動及び職員の腰痛予防となる、両者ともに負荷のかからない「安心」「安全」「安楽」な介護に努めます。

# 令和2年度～4年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム たじま荘



〒669-5365  
豊岡市日高町十戸455  
TEL:0796-44-1730

たじま荘は、ご利用者に安心していただけるケアの提供と、女性でも年配になっても安心して仕事が続けられる職場を目指して取り組みを開始しました。全職員を対象に毎月、研修会を開催して技術の向上に努めています。床走行式リフト、ベッド固定式リフト、個浴室リフトの導入や、スライディングボード等、ご利用者の状況に応じて積極的に用具を活用しています。介護の方法や、環境、設備面も含めた見直しを行うことで、取り組みにおける一人ひとりの意識と行動を変えて、ご利用者、職員双方にとって安全なケアの実践に取り組んでいます。

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 丹寿荘



〒669-4341  
丹波市市島町上竹田2336-1  
TEL:0795-85-3251

丹寿荘では令和元年度からノーリフティングケアの取り組みを始めました。介護技術の習得に向けた研修を行い、また不良姿勢での作業の見直し、環境面での改善に向けて取り組んでいます。ノーリフティングケア推進委員会を月1回開催し、リフトやボードなどの福祉用具の導入、使用方法の研修も計画的に実施出来るように検討しています。ご利用者、職員にとって安心、安全なケアが出来るよう、職員の腰痛予防対策としても、出来ることから一つ一つ取り組みを積み重ねていきたいと考えています。

# 令和元年度～3年度 ひょうごノーリフティングケア モデル施設

## 社会福祉法人 きらくえん 特別養護老人ホーム KOBE須磨きらくえん



〒654-0111  
神戸市須磨区車字菅ノ池1351-14  
TEL:078-747-3001

KOBE須磨きらくえんは、2012年の開設当初から「ノーリフティングケア」を掲げ、天井走行リフトやボードといった福祉用具の導入や、「NLCM(ノーリフティング・ケア・マイスター)研修」での持ち上げない介護技術の習得を目指した研修を行ってきました。今年度「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」の認定をいただいたことで、改めて入居者の皆様と職員の身体にやさしい笑顔あふれる施設を目指し、設備や環境の見直し、技術の習熟と伝達、ケアに対する考え方を深めるための取り組みに力をいれています！

[※令和4年度からひょうごノーリフティングケア優良モデル施設として活動](#)

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 万寿の家



〒651-2181  
神戸市西区曙町1070  
TEL:078-927-2727(代) ※認定当時

万寿の家では月1回のノーリフティングケア委員会にて活動内容を検討し、ご利用者のアセスメントに基づいた自立を支援するプランニング、職員の健康管理、ご利用者と職員の安全・安心の為の介護技術の向上を図っています。研修やOJTを充実させ、職員同士の練習会も活発に行っています。また様々な福祉用具や介護ロボットのデモを行い、スタンディングリフトや吊り上げ式リフト、ボード等を活用しています。令和2年秋の施設移転を控え、「施設まるごとノーリフティングケア」を目指して整備計画を進めています。

[※令和4年度からひょうごノーリフティングケア優良モデル施設として活動](#)

## 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム くにうみの里



〒656-0013  
洲本市下加茂1-6-6  
TEL:0799-22-3344

くにうみの里は、開設当初からノーリフティングケアの推進を図り、今年度の4月にモデル施設の認定を受けました。ケアの見直しに加え、必要な福祉用具や機器を導入しています。あわせて、全職員を対象とした研修、指導者に特化した研修の場を定期的に設けるとともに、月に一度施設内で行われる勉強会にも他事業所の方々と一緒に参加しています。技術面に不安のある職員には個別に対応し、着実なスキルアップにつなげることで、ご利用者、職員にとって安全で安心なケアに取り組んでいます。

[※令和4年度からひょうごノーリフティングケア優良モデル施設として活動](#)